

# 稲作情報



NO. 6

越後さんとう農業協同組合  
電話番号(0258)41-2887

平成27年 6月11日

5月下旬以降の好天により生育が急速に進んでいます！！

## 品種・ほ場ごとに生育量を確認し“遅れずに”中干しを開始しよう！

生育状況(6月10日調査:調査地点平均値)

5月下旬以降の好天により、生育が急速に進み、6月10日現在の生育は平年に比べ“茎数過剰”となっています。

- ・草丈：指標値比「並」
- ・茎数：指標値比「やや多い」
- ・葉数：指標値比「早い」
- ・葉色：指標値比「並」

【コシヒカリ】

項目	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
指標値	30	230	6.5	38.0
寺泊	30	258	7.6	38.1
和島	34	313	8.2	39.8
出雲崎	35	372	8.5	34.8
与板	33	287	7.4	37.8
三島	29	256	7.2	37.1
越路	29	203	6.8	37.1
管内平均	32	282	7.6	37.4
中干し開始の目安	30	270	7.0	-

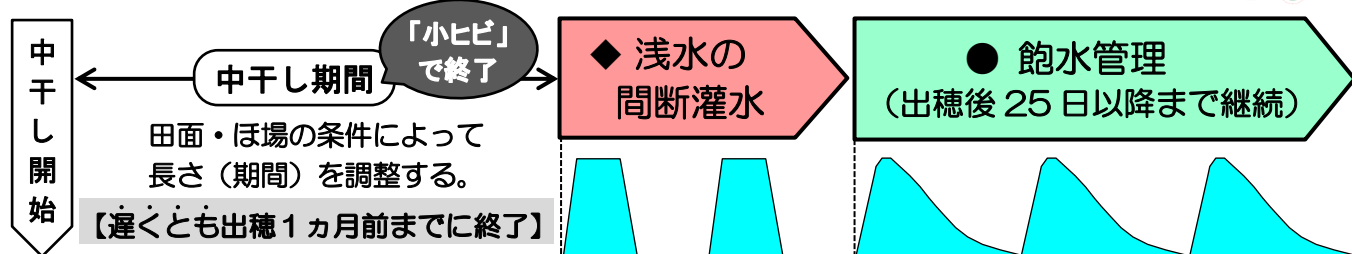
【こしいぶき】

項目	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
指標値	29	240	7.0	42.0
北部地区	28	228	7.5	40.1
中部地区	31	365	8.5	39.9
こし地区	30	228	8.5	45.9
管内平均	30	274	8.2	42.0
中干し開始の目安	30	290	7.0	-

ほ場によりバラつきがあるものの、既に多くのほ場で“中干しの開始適期”を迎えています。ほ場ごとに生育量(茎数)を確認し、目標茎数を確保したら速やかに中干しを開始して下さい。

### 1. 中干し以降の水管理

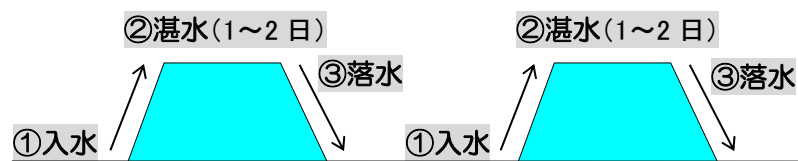
#### (1) 水管理の手順



中干しは“小ヒビが入る程度”で終了し、急な湛水は根腐れや下位葉の枯れ上がりを生じさせやすいので、「浅水の間断灌水」の後、徐々に「飽水管理」に移行しよう！

#### (2) 水管理のイメージ

作業内容	水管理の概要	ポイント
① 入水	田面の高い部分が隠れる程度まで入水します。	深水にし過ぎない
② 湛水	根の機能低下防止のため、湛水期間は“1~2日程度”とします。	長期間湛水しない
③ 落水	入水完了から1~2日程度経過したら水尻をはらい落水し、田面が乾ききる(田面が白くなる)前に「①入水」を開始します。	乾かし過ぎない
①~③の水管理を繰り返し行い、徐々に「飽水管理」に移行します。		



田面が乾き過ぎる前に「入水」しよう！

ポイント 田面が白く乾かないうちに入水！

飽水管理へ移行しよう

①' 入水	水田内の溝や足跡から水がなくなる前に入水を開始し、田面の高い部分が隠れる程度まで入水します。	深水にし過ぎない
②' 自然落水	水尻は止水、自然減水で田面に水がなくなり、溝や足跡の底の水がなくなる前に「①' 入水」を開始します。	乾かし過ぎない

①' ~ ②' の水管理を **出穂後25日以降まで** 繰り返し行い、根の健全化と地耐力の維持に努めます。

田面の高い部分が隠れる程度まで入水

自然減水し、足跡や溝に水がなくなる前に再び入水

この状態は乾かし過ぎです！

①' 入水 → ②' 自然減水 → ②' 自然減水

この水管理を繰り返す！

**ポイント** 溝の水がなくなる前に入水！

### 2. 中間追肥

ケイ酸の施用は、高温条件下での登熟に効果があるとされます。ケイ酸質肥料の施用で“異常気象に強い米づくり”をしよう！

肥料区分	資材名	施肥量	使用時期
ケイ酸質肥料	スーパーシリカプレミアム	20~40 kg/10a	出穂前30~40日頃
	ウォーターシリカ	15 kg/10a	出穂前30日頃
加里肥料	けい酸加里プレミア34	20~40 kg/10a	出穂前40日頃
	塩化加里60%(粒状)	7~10 kg/10a	出穂前40日頃
燐酸肥料	マグコーブ	20 kg/10a	出穂前30~40日頃

ケイ酸の施用(中間追肥)は、①根張りの促進による倒伏軽減、②登熟向上による乳白粒の発生軽減と食味向上、③いもち病・こま葉枯病への抵抗性の向上、また、近年のような高温登熟条件下では、根の活性を高めることにより、養水分の吸収を活発にするとともに、④葉の蒸散が盛んになることで葉面温度を下げる効果も期待でき、高品質・良食味米の生産につながります。

### 3. カメムシ対策

全地域一斉による農道・畦畔、雑種地等の草刈り・除草の徹底により、カメムシの発生密度を低下させましょう！

第2弾

**第1回 一斉草刈りウィーク**  
6月15日(月)~21日(日)実施！

重点対象雑草

メヒシバ、スズメノカタビラ、スズメノテッポウ、ナギナタガヤ

ポイント

結実させない！

地域全体で「斑点米カメムシの好むイネ雑草」を中心に雑草管理(除草)を徹底しよう！

~~営農情報のお問い合わせは、お気軽に最寄りの営農センターへ~~  
次回稲作情報：6月下旬「生育状況、中干し以降の水管理、穂肥、病害防除」(予定)

